

回覧

元気なコミュニティだより

二宮町百合が丘 2-29-6(老人憩いの家) 090-5211-6891 <https://gen-comi.jp>

健康・コミュの拠点確定

県営健康団地

運営・管理費をねん出へ

建設中の二宮健康団地（写真）のコミュニティルーム(CR)、コミュニティ広場の運用・管理は神奈川県との話し合いを通じて、ケンコミが担うことが確定した。県営テラス自治会が構成メンバーに入



ったケンコミは、団地居住者自治会と同じ扱いを受けるもので、居住者を含めた周辺住民の健康福祉、コミュニティの拠点とすべく活動する。県は同スペースの使用対価は求めないものの、光熱費をはじめとする維持、管理費はケンコミ、団地自治会が責任を負うことになる。

神奈川県が健康団地スペースとして提示しているのは、第1期工事の西端1階に完成するCR約200㎡と付随するコミュニティ広場約1,000㎡。地域側の設計要望も取り入れたCRは3部屋形態の利用が可能で、広場は催事などにも使える。最大50台前後の駐車も可能だ（裏面のCR平面図参照）。立地も県道二宮一秦野線からほど近く、域外、町外からの利用にも対応しやすい。

この計画は5年ほど前に県から打診があり、何度も話し合いを重ねてきた経緯がある。町北部の自治会をベースにした組織であるケンコミでは、地域内のさまざまな団体やサークルが活用する「活性化拠点」に育てたいとしている。新設の健康団地CR部会（小笠原陶子部会長）を中心に活用と管理運営の細目を固める。

年末の工事竣工を控えての最大テーマは、利用者の開拓と利用料金の設定。また、什器・備品も確定しておらず、不足分の調達も必要になる。このため、管理運用全般について神奈川県と最終調整を行うほか、ケンコミ内部の役割分担などについても検討する。

ケンコミでは、県営コミュニティルーム(CR)に設置するピアノを探しています。

ご家庭で使わなくなったり、ご事情があつて譲ってもよい方がおられましたら、下記へご一報ください。運送などはこちらで担当します。

ピアノをお譲りいただけませんか！

「音楽」は健康・福祉、生涯学習と並ぶ新CR活動の柱です。やまゆり合唱団も、ここを拠点に活動することになります。ピアノはそのための必需備品です。多くの方々が利用することになるでしょう。

みなさまのご協力をお願いします。

健康団地CR部会長 小笠原陶子(090-6541-6833) 音楽活動部会長 三浦憲門(080-5060-8082)

県営団地コミュニティルームの概略図

